

京都基本構想（仮称）を浸透させていくためには・・・

京都基本構想（仮称）の語り部を増やしていく

●現時点での語り部（※）

未来共創チーム会議メンバー

審議会委員

紡ぐチームメンバー

U35-KYOTO etc

※すでに基本構想にコミットしている人

- ・ 基本構想をいきなり読める人は少ない
- ・ 身近な人や信頼できる人の言動・活動を通じて情報を得る人は多い

口コミの重要性

語り部の言動・活動を通じて基本構想の思想を断片的に知り、
読みたくなるきっかけを作る

！ ポイント

いかに生活動線で「知る」きっかけをつくれるか

→ 拠点やコミュニティを持つ語り部に協力していただくことで、目にする機会を増やすことができる

「京都基本構想（仮称）」の周知に向けた取組

語り部を増やしていくための具体的な取組

★・・・共創チーム会議と連携実施

（１）X with 基本構想

基本構想を体現する人や場所や取組をテーマにしたイベントやワークショップを開催
実際に基本構想の話を聞いたり、世界観を体験することで基本構想を読むきっかけをつくる

① トークセッション・ワークショップ【９月頃から随時】（★）

- ・ 市や関係者が実施するイベント等で、京都基本構想や京都の思想・価値観などをテーマにしたトークセッション・ワークショップを随時実施

※ 未来共創チーム会議メンバーにも登壇いただくことを想定

Podcast・Youtube等で
アーカイブ化

② 京都基本構想（仮称）策定記念イベントの実施【策定後１月～３月頃想定】（★）

- ・ 策定に関わった人たちによるトークセッションの開催を検討
- ・ 参加型、体験型イベントなど参加者が主体的に関われる企画も検討

※ 未来共創チーム会議メンバーにも登壇いただくことを想定

「京都基本構想（仮称）」の周知に向けた取組

（２）まちなか広報物

- ・身近なところで京都について考えるきっかけをつくるための取組
- ・ふとした時に「何だろう？」と興味を持ってもらえたり、軽い気持ちで基本構想の中身に触れてもらえるような仕掛けをつくる。

- ・ 未来共創チームメンバーや京都市の伝えたい一文やキーワードをステッカーやＴシャツなどにして、配布したり、街中に貼る
- ・ ステッカーにはQRコードも載せて、そこから特設サイトなど「京都基本構想（仮称）」を紹介するページに飛べるようにする

<貼る場所のイメージ>

市バス、地下鉄のドア、バス停などの公共空間
語り部となってくれた人たちの拠点等での掲示

（３）特設サイトでの取組（P.6 **参考 1** 参照）

- ・ リアルだけでなくオンラインも組み合わせて基本構想を読むきっかけをつくる

A. 基本構想や背景を深く読み解く機能

- ① キーワード検索・感想閲覧・書き込み議事録レファレンス

B. 基本構想や市民活動と関わるきっかけをつくる機能

- ① コミュニティイベント情報・サポーター登録
- ② イベントアーカイブ（Podcast）

C. ブロードリスニング・AIの活用 ※位置付けを要検討

- ① 構想と議事録から質問に対する回答を作成
- ② ブロードリスニングによる構想の具現化に向けたアイデア募集、その結果のサマリーを表示

「京都基本構想（仮称）」の周知に向けた取組

（４）その他の取組

① 概要版、やさしい版、解説版の作成

- 概要版・・・短時間で全体像を把握できるもの（A 3用紙1枚程度を想定）
- やさしい版・・・概要版の内容を子どもたちや外国の方をはじめ、より読みやすく編集したもの
- 解説版・・・文章の格調を維持しつつ、「京都基本構想（仮称）」の内容を説明するもの
（基本構想の「参考書」のようなイメージ）

② 多言語版の作成

英語、中国語、韓国語に翻訳

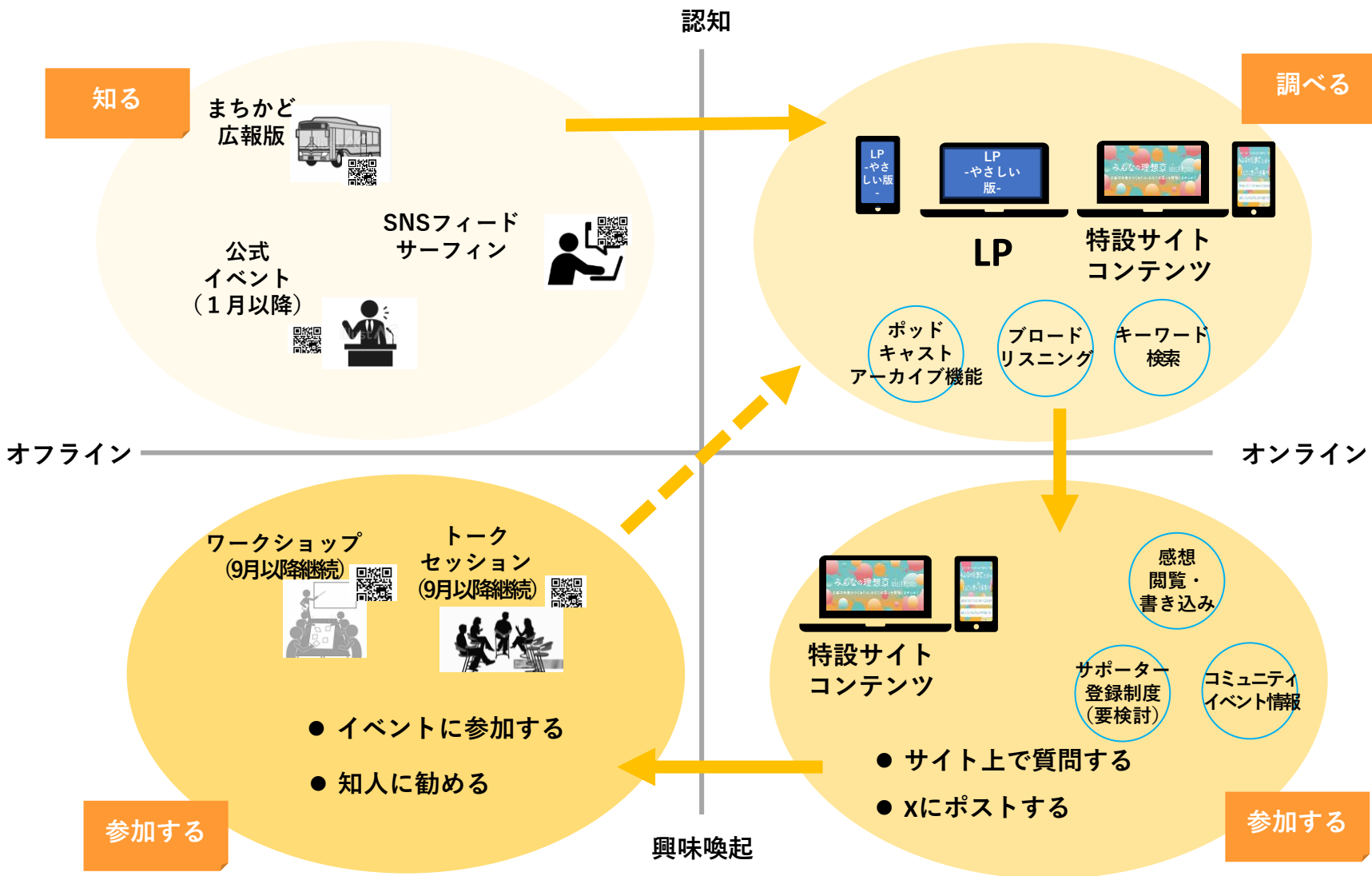
③ 京都会議サイドイベントの実施【9月下旬実施】

- ・ 京都哲学研究所が主催する国際会議「第1回京都会議」と連携したイベントを実施
- ・ 国内外の著名な哲学者、科学者、経営者等の参加が見込まれることから、会議出席者等に「京都基本構想（仮称）」の理念等を伝えるとともに、会議開催の機運に乗せて世界に発信していく

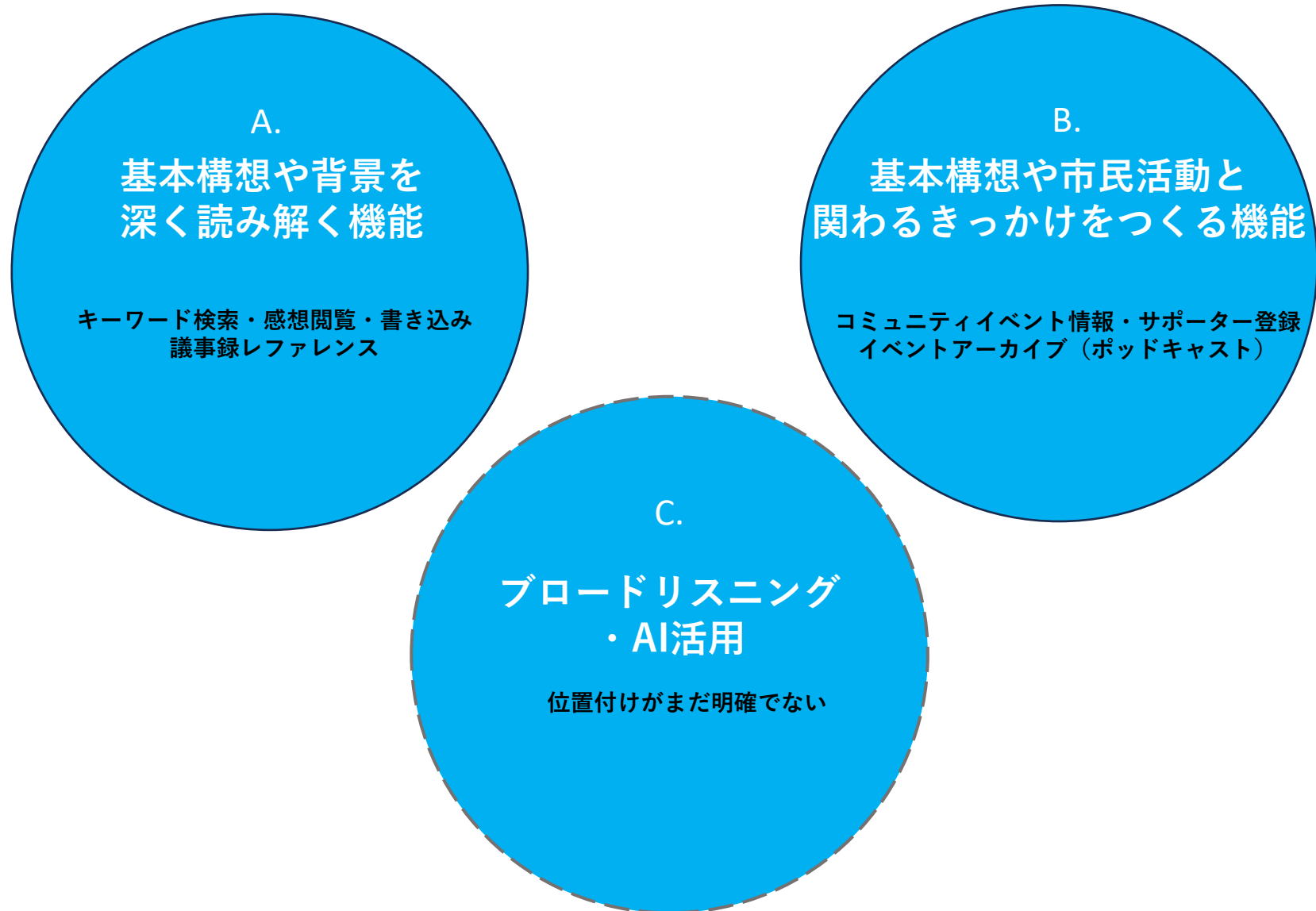
<内容>

松井市長や京都哲学研究所関係者とのトークセッションを検討

(※ P.9 参考2 参照)



これまでの機能に関する議論から、2つの目的・役割がある



(参考) A. 京都基本構想を “深く読み解く機能”

■ サイトイメージ

京都市序文

文や単語をクリックすると、その部分に関連する市民の投稿が表示されます。

わたしたち京都市民は、京都市が、わたしたちと世界中のあらゆる人々にとって、歴史と文化を介して人間性を回復できるまち、自然への畏敬と感謝を抱けるまち、そして、自他の生とともに肯定し尊重し合えるまちであり続けるために、不断の努力を重ねていく。⁹⁵

人間は、過去に生かされ、未来を生きている。⁶

京都市は、その成立から1200年以上の歳月を経て、人類の文明においても稀有な歴史都市・文化都市として世界中の人々から敬愛されるに至った。しかしながら、今日に至るまでには、有名・無名を問わない、**無数の先人たちの献身**があったことを忘れてはならない。¹ このまちを重層的に彩る各時代の史跡も、人間の極致を体現してきた工芸や芸道も、歴史の偉大な産物であるのみならず、市井の人々の愛着と創意に支えられて残存してきた。¹⁷

わたしたち京都市民は、幸運にも近年の戦禍を免れてきたこれらの人

「このまちを重層的に彩る各時代の史跡も、**人...**」に関連する投稿

投稿
する

投稿 #5
観光に来られるお客さんは、京都の文化財は国が守っていると思っている。しかし、市民、住民、お寺や保存会が守っているのは、京都はみんな分かっている。主体性も京都の特徴のひとつ。クラウドファンディングが集まるのも京都の関係人口の多さから。好きだからやっていることが、市民の自発性であり、ウェルビーイングでいう、体の健康、心の健康、そして社会的な関わりを持つことであり、ソーシャルウェルビーイングとなる。

投稿者: 宗田会長

投稿 #6
やはり京都は本当に風情があって何とも言えない魅力があると感じる。しかし、長く京都に住んでいるとその魅力が分からない。だから、この何とも言えない魅力をどう引き継いでいくかというのは、日本にとって

キーワード 検索

- ・ レポジトリ
- ・ 「京都基本構想（仮称）」がどのように誕生したか、序文・本文の**センテンス**（要検討）に対して、これまでの議論を簡単に検索できるようにする。
- ・ 検索に対して、議事録レファレンスを提示。

すべての投稿

へ 折りたたむ

投稿 #1 鈴鹿委員

一人一人、自分サイズの幸せと1000年先を見ることは、一見すると相反するように見えるが、自分たちの幸せを追求していくことが、結果的に1000年先につながると思うので、その部分を対立なものとして見るのではなく、日々このところを見て、そして1000年先を見る。未来共創チーム会議の意見にもあったように、地図を描くのではなくコンパスを標すということはそういうことではないか。来年どうしようとか、25年先をどうしようではなく、1000年先をこうしたいから、その中で柔軟な部分、余白を作るのが大事だと感じていた。

関連フレーズ:
人間は、過去に生かされ、未来を生きている...
この系譜に在ることの意義と幸福を噛み締めな...

投稿 #2 プラー委員

一人一人のウェルビーイングは、個々が幸せであれば、全員が幸せになるということで好きな言葉である。

関連フレーズ:
わたしたち京都市民は、京都市が、わたしたち...

投稿 #3 宗田会長

これまでの25年、あるいは50年、戦後の80年、京都は落ち着いてきた。1000年先の超長期目標で考えられるほど豊かになってきた。脱成長と表現されるようなゆとりができてきた。若い方が恵まれていると思っているかは別かもしれないが、その恵まれた環境をどう生かし、世界のために貢献できるか。決して京都だけが良ければ、ということではない。

関連フレーズ:
わたしたち京都市民は、京都市が、わたしたち...
わたしたち京都市民は、自然を人間から切り離...

投稿 #4 宗田会長

「わたしたち京都市民」で好きだからやってもらう社会的な仕組みを作らないといけない。

投稿 #5 宗田会長

観光に来られるお客さんは、京都の文化財は国が守っていると思っている。しかし、市民、住

投稿 #6 堀場委員

やはり京都は本当に風情があって何とも言えない魅力があると感じる。しかし、長く京都に住

感想閲覧 ・書き込み

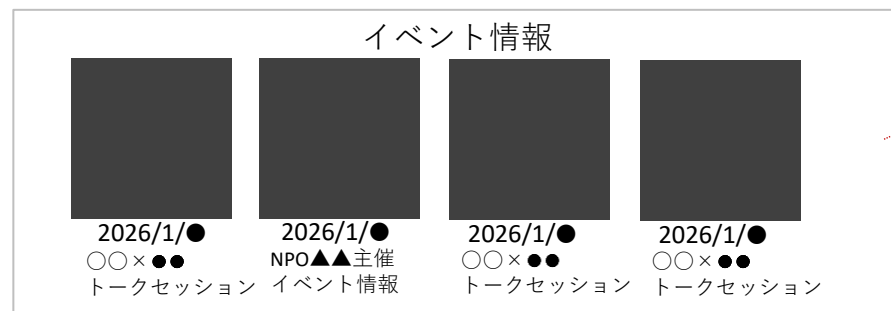
構想に対する感想や事例を書き込めるようにする。質問&回答機能



市民からの質問に、構想と議事録から回答を生成する機能

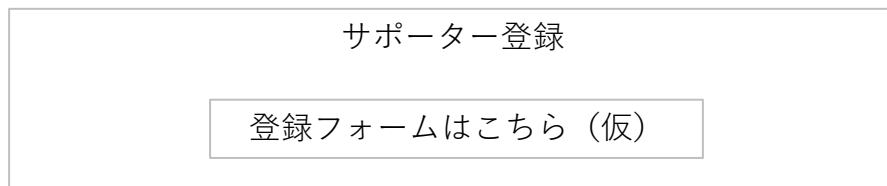
(参考) B. 京都基本構想を “関わるきっかけをつくる機能”

■ ページイメージ



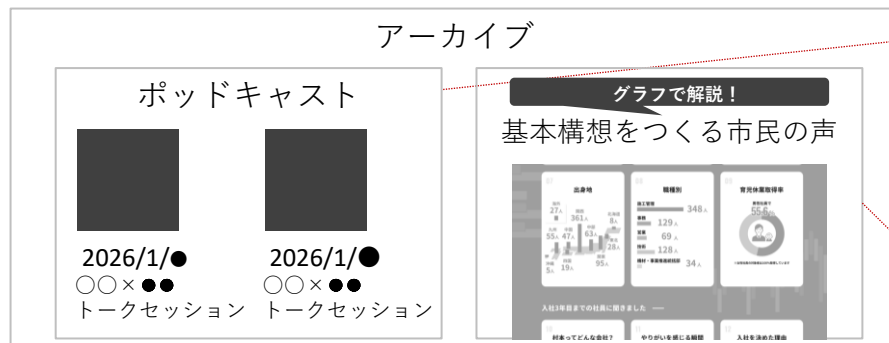
コミュニティ イベント情報

コミュニティやサイトで配信し、さまざまなイベントやコミュニティとを繋ぐ役割を果たす。
(サポーター登録するとイベント告知できる)
クリックすると、詳細ページを表示



サポーター 登録制度 (要検討)

市が公認する基本構想を理解・実践・普及に積極的な方。
登録方法要検討 (個人情報の取り方・貯め方、
管理の仕方)
イベント告知することができる。

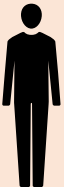
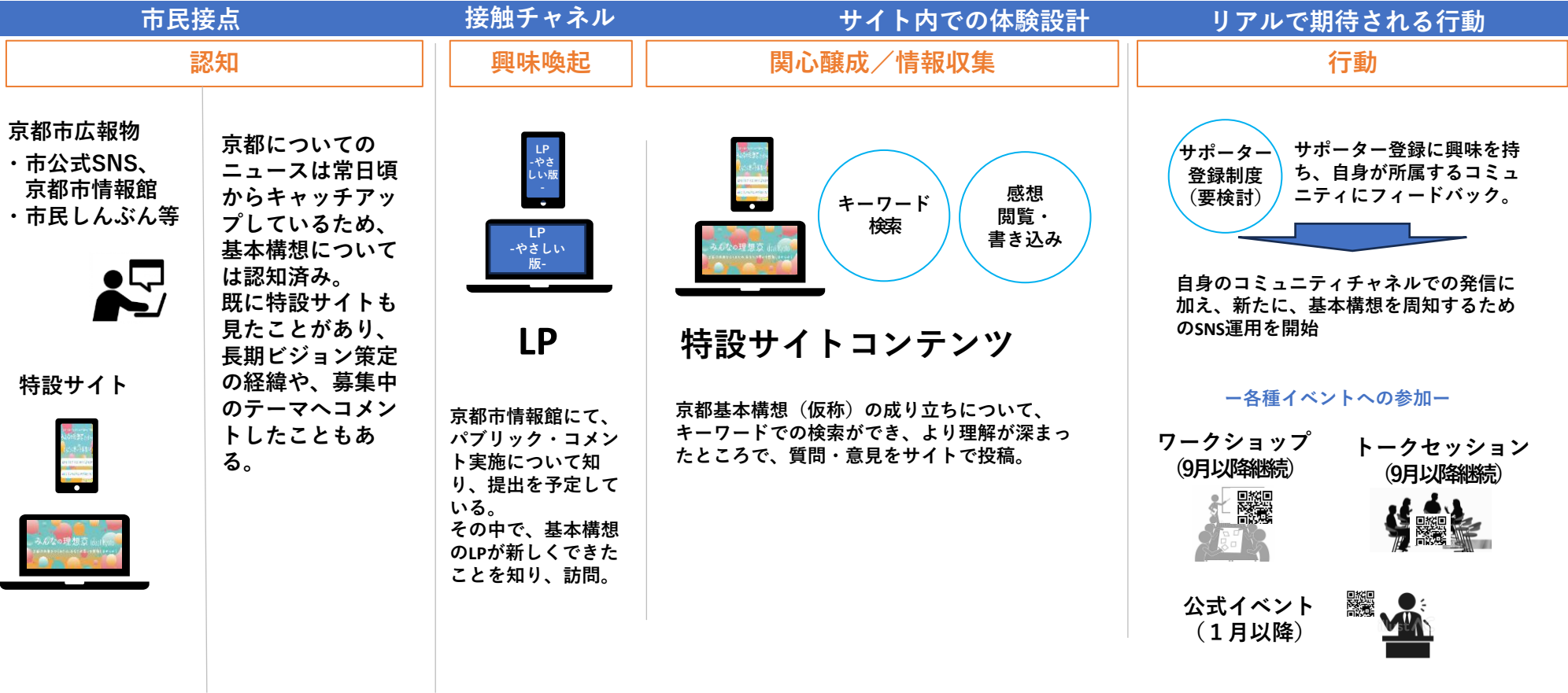


ポッドキャスト アーカイブ機能

トークセッション・ワークショップ (9月～)
京都基本構想 (仮称) 策定記念イベント
(令和8年1月～3月)

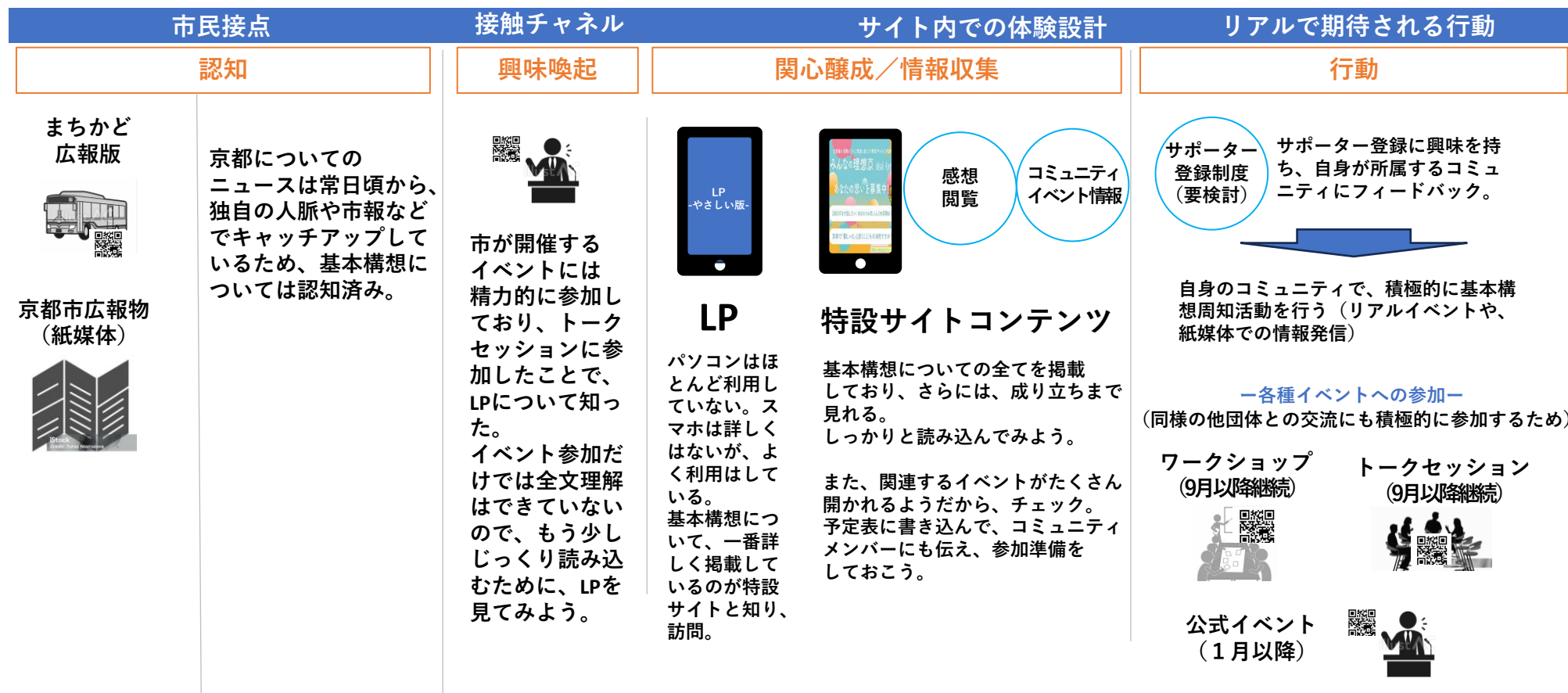
既存サイトの 資産 (市民意見の 集約)

これまでの意見募集で収集した声のまとめを
インフォグラフィックでコンテンツ化。
(ex. みんなで描く理想京-未来に向けた声-)
https://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/cmsfiles/contents/0000342/342415/ideal_Kyoto.pdf



ペルソナ
(サポーター・市政関係者・コミュニティリーダー)

30代。京都市生まれ。大学進学を機に東京拠点としていたが、Uターンし起業。まちづくりに関するNPOも設立し、ライフワークとしている。
府外にもネットワークがあり、発信力が強い。京都で同じように活動している意識高いメンバーとの繋がりを好む＝広い人脈を使って第一線のメンバーに紹介されたり、紹介したりが好き。



ペルソナ
(ローカルコミュニティ参加者)

60代。京都市生まれ。生涯京都暮らし。京都の伝統文化関連の出身で、京都への愛着が強く、京都のまちをよりよくしていきたいという想いを同じくする団体との交流も盛ん。京都幼少期から築いてきた交友関係が広く、発信力もあり、コミュニケーション能力・意欲が高い。

市民接点	接触チャネル	サイト内での体験設計	リアルで期待される行動
認知	興味喚起	関心醸成／情報収集	行動
まちかど 広報物  オーガニック 検索／ SNSフィード サーフィン  バスの側面広告で、 面白い広告を発見。 いくつもパターンがあ り、笑ったり、ヘエッ と思ったりしていた が、最近、大学でも話 題になっていて、QR コードからサイトに飛 んでみることに。 ニュースアプリで 「京都」というキー ワードを登録してい たら、「京都基本構想 (仮称)」の記事がレ コメンドされた。 そういえば、バナー 広告も見たことあっ たな。	 LP 広告が、「京都基 本構想(仮称)」 だと知る。 結構長い文章なん だ、、、と思うが、 ところどころに広 告で気になってい たフレーズがあり、 全文読みたくなっ て、特設サイトへ。	 ブロード リスニング Podcast アーカイブ機能 特設サイトコンテンツ 「京都基本構想(仮称)」、こんな内容なんだ。 これまでに市民から意見募集してたんだ、アーカイブ 分析も面白い。 ポッドキャストで配信してるなら、勉強しながら聞いて みようか。	SNS 口コミ 拡散 京都基本構想、面白い！ みんなにも教えてあげよう



ペルソナ

(“学生など京都新参者”“市内勤めビジネスパーソン市外在住”)

地方出身10代。大学入学時に京都へ転入。流行感度が高く、また、各種カルチャーへの興味も深い。
京都は大学・学生活動も幅広く、盛んなところが楽しく、リアルなイベントへの参加意欲も高い。

市民接点	接触チャネル	サイト内での体験設計	リアルで期待される行動
認知 池坊さんのイベントに参加。 そこで、基本構想についての話題があり、 池坊さんは「未来共創チーム会議メンバー」として携わっているらしい。基本構想について初めて知った。 池坊さんがすごく推してるから、WEBサイトを覗いてみようか。 	興味喚起	関心醸成／情報収集   Podcast アーカイブ機能 感想 閲覧 コミュニティ イベント情報 LP 特設サイトコンテンツ 策定前の検討についても、ポッドキャストで聴いたり、動画が見れたりするなら、池坊さんがどんな発言されていたか、見てみよう。 今後もイベントがいろいろと開催されるんだな。 池坊さんが出演されるイベントは参加してみよう。	行動 公式イベント (1月以降)  トークセッション (9月以降継続)  ↓ 池坊さんが話されてた基本構想、とても素敵。 みんなにも教えてあげよう。



ペルソナ

(京都好きではあるが、街との関わりが薄い人。典型的なペルソナイメージとして”リタイア層”)

50代。滋賀県生まれ。結婚を機に京都へ移住。パート主婦。下の子どもも大学生となり子育てがひと段落し、友達と出かけるのが楽しみで、池坊さんの展覧会やイベントがあると参加している。